

令和 7 年度事業報告書概要（有明客船ターミナル外 1 施設）

指定管理者：東京港埠頭株式会社

1 管理状況
○ 適切な管理の履行 ・ 人員配置 「人員配置計画」に基づき人員を配置。 ・ 人材育成の取組 情報セキュリティ研修、コンプライアンス研修、人材育成研修などにも参加し、OJTを実施した。また、上級救命技能認定証も取得している。 ・ 施設の使用許可 東京都港湾管理条例第6条、第7条、第27条及び客船ターミナル施設等の管理運営基準に基づき、申請内容を審査し適正に許可を行った。 ・ 施設の維持補修・修繕 事業費を調整し、緊急対応等経費として確保されている予算を上回る額を、東京都と協議の上で執行した。また壁面タイル等、老朽化が進む施設の点検調査と維持補修を積極的に行い、事故の未然防止に努めた。
○ 安全性の確保 ・ 緊急時対策・事故防止 警備員による日常点検、スタッフによる自主点検並びに専門業者（委託設備業者）による点検を実施している。緊急時の対応に備え、情報伝達訓練や避難誘導訓練等を実施している。 ・ 事故への対応 緊急連絡体制の整備やAEDの動作確認、自衛消防訓練にも積極的に参加し、常日頃から緊急時に対応できるよう取り組んでいる。
○ 法令等の遵守 ・ 個人情報保護・情報公開の取組 社内規程に基づき処理。 ・ 各種法令等の順守 行政代行者としての必要な法令順守につながる研修等を受講。 ・ 情報事故への対応 ネットワークシステムのクラウド化で情報セキュリティ対策を強化しているほか、社内規程等に基づき適正に処理。結果として、情報漏洩事故等は発生しなかった。

2 事業効果

○ 事業の取組

・自主事業の企画、実施、成果
自主事業である東京港見学会では、有明客船ターミナル施設も活用し、舟運PR動画の放映や清掃船・給水船によるデモンストレーションを交えた事業紹介を実施した。大変好評の企画のため、当選後のキャンセルを見越し、再抽選を実施しながら多くのお客様の乗船の機会を確保した。

・利用者サービス向上に向けた取組
社会科見学船等で小学生の昼食場所として施設を提供している。また、OpenRoaming対応公衆Wi-Fiの整備や、QRコードにより遠隔手話通訳者の方とビデオ通話接続可能となるポスターを提示するなど、利便性の向上に努めた。

・利用者促進への取組
中学生からの課外学習の申し出があった際には、当施設に案内し、清掃船のデモンストレーションや客船事業の座学会を開催した。

○ 利用の状況

乗降客数 21,841名
撮影合計 28件

○ 利用者の反応

・アンケートの実施状況
接客対応の項目に関して、9割以上から「満足」との評価をいただいた。また東京港見学会のアンケートでは、清掃船及び給水船のデモンストレーションや水上バスによるクルーズ体験を高く評価する意見が寄せられた。

○ 行政目的の達成

・都及び関係機関等との連携
各事業の実施にあたり主催者と調整の上、栈橋への誘導案内、什器の提供、駐車場スペースの有効活用など積極的に協力した。

3 収支状況（単位：千円）

項 目		金 額 （ 税 込 ）
収 入	指定管理料	103,904
支 出	管理運営費	87,635
収 支 差		16,269